

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム阿久比

## 目標達成計画

作成日: 令和 5年 8月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	介護福祉士資格取得に前向きなスタッフが不在。専門的な支援が理解できていない。	資格取得を目指す人材を育成する。	資格取得のメリットを実感できるよう周知。学習時間の確保。	12ヶ月
2	36	利用者様個人の尊厳ができていない。	利用者様の個別ケアに応じた介助ができる。	・「スピーチロック」、業務中職員同士が注意や気付くことができる関係性を作る。 ・業務の流れ中心のケア見直し。声掛けの配慮「～していただけますか」等	3ヶ月
3	7	食事介助、排せつ介助に関わる「虐待防止策」	誤嚥性肺炎、尿路感染症の予防する。	・開口しない利用者様への介助方法の検討 ・失禁の多い利用者様の排せつ時間間隔見直し、パットの当て方基礎的な介助指導。	3ヶ月
4	45	職員の都合で入浴日や時間が不安定。持病、勤務体制により入浴介助できるスタッフが少ない。不満者あり。	定期日に入浴することができる。	業務割で公平に入浴介助できるように作成する。介護技術向上できるスタッフの育成。	3ヶ月
5					月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。